

委員等から提出された意見書
(中間取りまとめ)

(別紙 2-1)
意見書様式 (修正文書案用)
(新たな振興計画(中間取りまとめ)に対する意見)

提出先の部会：**総合部会**

氏名：**真喜屋美樹**

委員 ・ 専門委員

所属部会名：**総合部会**

(中間取りまとめ)		本文	意見(修正文書案等)	理由等
章	頁			
2	17	1 性の多様性(LGBT等)の部分	LGBT→LGBTQと記載しなくても大丈夫でしょうか？	昨今は、Queer、Questioningも含めたQを記載している事例が多いようです。
2	17	(Prosperity 繁栄)に関する3項目が記載されている部分	例えば、「再生可能エネルギーによる脱炭素社会の構築」などの内容の加筆をご検討いただきたいです。	理由は次の2点です。第1に、「第1章(2)我が国の動向、②2050年脱炭素社会への挑戦」(p.9)の項目で、今後の方向を記載していることです。第2に、第1章総説(p.1)で、「国家戦略としても重要な意義を有す」旨の記載があることです。以上より、SDGsを掲げる本県の振興は、国家戦略としても重要という位置付けですから、ここで、脱炭素社会についても記載してはどうかと思われました。また、脱炭素社会の構築と再生可能エネルギーは両輪であると思うので、このような表現をご提案します。

意見書様式 (修正文書用) (新たな振興計画(中間取りまとめ)に対する意見)

提出先の部会：**総合部会**

氏名：**真喜屋美樹**

委員 ・ 専門委員

所属部会名：**総合部会**

(中間取りまとめ) 章 頁 行	本 文	意 見 (修 正 文 案 等)	理 由 等
4 157 10 ~ 14		「国家プロジェクトの導入」としてあげられている次の3点、①公共交通システムの導入、②大規模公園の整備、③高次都市機能の導入に加えて、4つ目の提案をしたいと思えます。4番目は、④脱炭素都市(社会)の実現に向けた、再生可能エネルギーによる都市基盤形成、という内容をご提案します。	COP26では、先進国の多くは2030年までに石炭火力の廃止を目指しています。他方、日本は積極的な削減の数値を表していませんが、今後、世界的にこの動きが主流になっていくことは明らかです。基地跡地は、持続可能に発展する沖縄の核と位置付けられる空間であり、国全体の発展を牽引する戦略的な空間となることが期待されている空間ですから、そこを、「国家プロジェクトの導入」により、国に先駆けて「脱炭素都市(社会)」を実現する場所としてはどうだろうかと思えます。
4 157 25 ~ 27	返還された駐留軍用地については、(中略)土壌汚染、水質汚濁、不発弾、廃棄物等の除去などの支障除去措置が国の責任に置いて徹底して行われる	2点ご提案します。第1は、「返還された」の部分についてです。ここに、「返還が決定した」または「返還が決定している」という文言の加筆です。第2に、第1と関連して、「返還前」を示す文言が加筆された場合、「調査」という文言の加筆をご検討いただきたいです。	第1については、「返還が決定した」または「返還が決定している」という文言を加筆することにより、汚染除去を「返還後」と限定するのではなく、「返還前の汚染除去」の可能性を取り入れられたらと思います。第2については、現状の表現を、例えば以下のように、「土壌汚染、水質汚濁、不発弾、廃棄物等に関する調査と除去」とし、「調査」という文言を入れることにより、「返還前」の調査の進捗を少しでも早められる可能性を見出したいと思えます。

意見書様式 (修正案用)
(関連体系図 (案) に対する意見)

提出先の部会： 総合部会

氏名： 真喜屋美樹

委員 ・ 専門委員

所属部会名： 部会

① 主要指標		
基本施策番号	指標名	指標 (案)
3-(13)	駐留軍用地跡地における 土地区画整理事業の事業 認可数	例えば、「駐留軍用地跡地 における、脱炭素カプランを 導入した事業数」

目 標 値	理 由 等
	これからの跡地利用は、「モノ」を作るハード重視から、スマートシティのような「モノ」ではない取り組みが中心になっていくと思われます。かつどのような土地区画整理事業の件数で成果を測ることの意義が変わっていると思われま

② 成果指標		
施策番号	指標名	指標 (案)
施策展開ア、施策②	国家プロジェクトの導入	「脱炭素化プランの導入」や 「再生可能エネルギーの導 入」
施策展開イ	環境汚染確認のための事 前立入り調査	事前立入り調査の件数

目 標 値	理 由 等
	施策展開イには、施策が2つありますが、3つ目の施策として、環境汚染調査に関する内容を加えることで、跡地利用の推進を滞らせている要因を明確にできるとともに、今後、改善へ向けて具体的な状況がわかると思われま